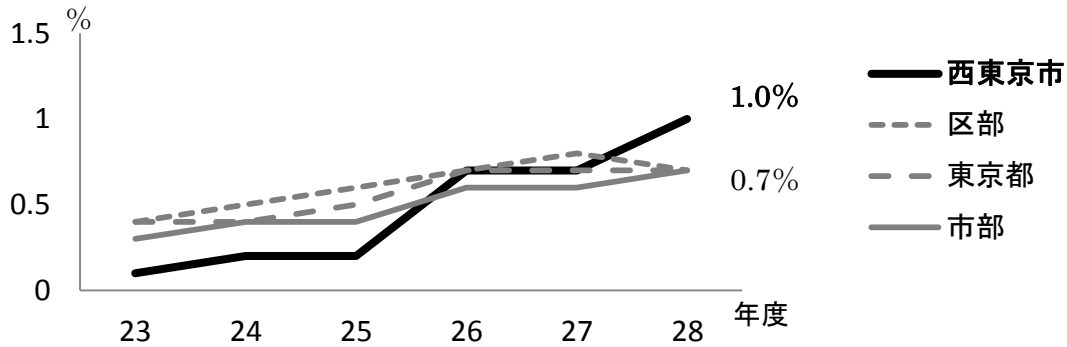


子ども家庭支援センターの取組状況について

○ 虐待の対策 “顔の見える関係” 強化・再構築について

1 相談件数の増加

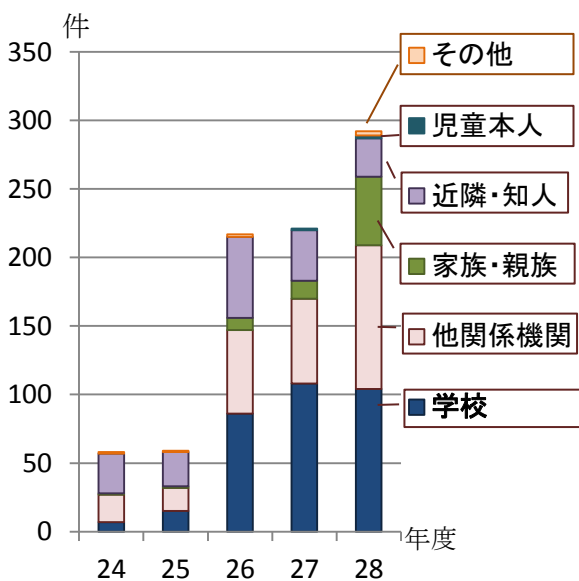
① 児童人口比による虐待相談対応件数割合の経年変化



② 児童虐待対応件数の増加

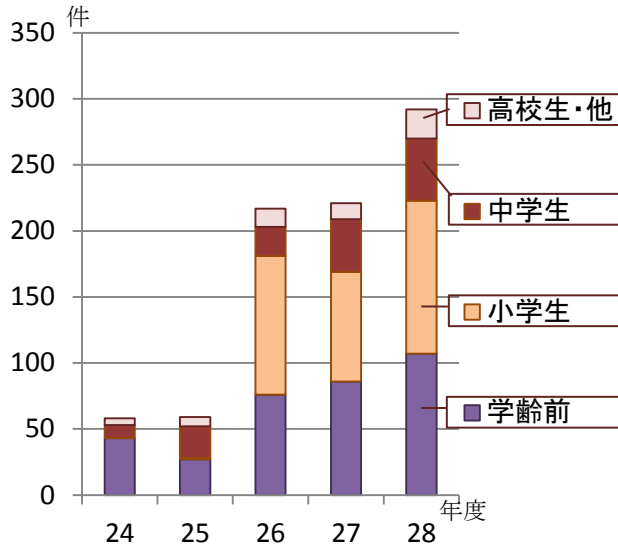
	虐待通告件数	個別ケース検討会議	調査・指導回数
24年度	58件	65回	13,616回
25年度	59件	82回	15,100回
26年度	217件	100回	22,620回
27年度	221件	130回	50,378回
28年度	292件	154回	51,423回
28年度 (4~6月)	(68件)	(32回)	(12,708回)
29年度 (4~6月)	(81件)	(29回)	(14,421回)

③ 新規虐待相談の経路別受付件数の経年変化



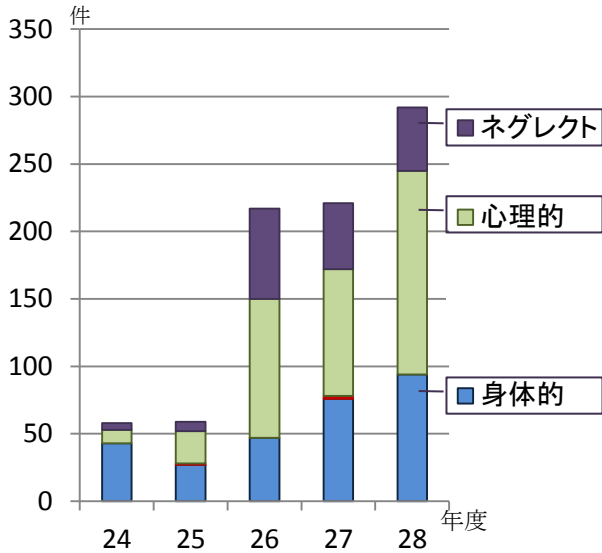
	28年度	28年度 (4~6月)	29年度 (4~6月)
その他	3	0	1
児童本人	2	0	2
近隣・知人	28	11	11
家族・親族	50	13	14
他関係機関	105	17	24
学 校	104	27	29
合 計	292	68	81

④ 被虐待児の年代別の経年変化



	28年度	28年 4～6月	29年 4～6月
高校生・他	22	2	2
中学生	47	6	14
小学生	116	24	30
学齢前	107	36	35
合計	292	68	81

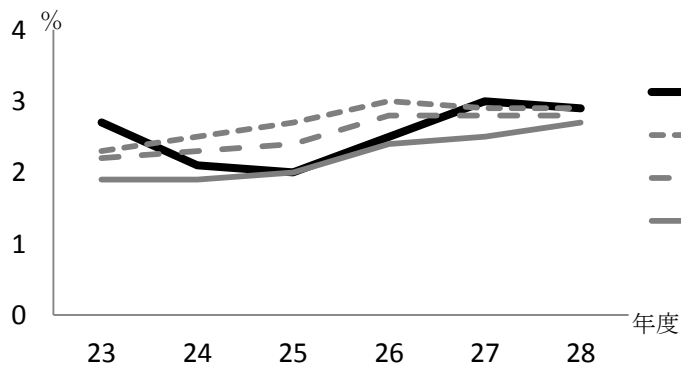
⑤ 虐待内容別の経年変化



	28年度	28年度 4～6月	29年度 4～6月
ネグレクト	47	10	10
心理的	151	45	42
性的	0	0	0
身体的	94	13	29
高校生他	(5)	(0)	(0)
中学生	(21)	(4)	(7)
小学生	(45)	(5)	(12)
学齢前	(23)	(4)	(10)

2 連携支援の充実

① 児童人口比による新規総合相談件数割合の経年変化



平成28年度の割合

西東京市 2.9%
 区部 2.9%
 東京都 2.8%
 市部 2.7%

② 新規総合相談の種類別受付状況

		28年度		28年4~6月		29年4~6月	
		件	%	件	%	件	%
養護相談	児童虐待相談	292	34	68	33	81	34
	(内 小中学生)	(163)		(33)		(44)	
	他の養護相談	356	42	83	41	101	42
	(内 小中学生)	(173)		(40)		(43)	
保健相談		32	4	10	5	6	3
(内 小中学生)		(7)		(3)		(2)	
障害相談		8	1	4	2	2	1
(内 小中学生)		(5)		(3)		(2)	
非行相談		10	1	0	0	4	2
(内 小中学生)		(9)		(0)		(3)	
育成相談	不登校相談	20	2	5	3	6	3
	(内 小中学生)	(15)		(3)		(5)	
	性格行動相談	52	6	15	7	14	6
	(内 小中学生)	(43)		(15)		(11)	
	他の育成相談	50	6	11	5	12	5
(内 小中学生)		(16)		(2)		(2)	
その他の相談		33	4	9	4	10	4
(内 小中学生)		(7)		(1)		(4)	
合計		853	100	205	100	236	100
(内 小中学生合計)		(438)		(100)		(116)	

③ 要保護児童対策地域協議会の開催回数

実務者会議（スクールアドバイザー会議を含む）

	平成28年度	29年4~6月
開催回数	121回	38回
内 教育部・学校参加	105回	37回

個別ケース検討会議

	平成28年度	29年4~6月
開催回数	154回	29回
教育部・学校参加	112回	14回
参加延べ機関	695機関	113機関
内 教育部・学校参加	257機関	34機関

○ 切れ目のない支援の充実について

1 子ども相談支援あり方検討会における検討

- ・ ライフステージを繋ぐ連携体制の課題確認
- ・ 要保護児童対策地域協議会による情報共有の課題確認

2 要保護児童対策地域協議会 実務者会議の活用

実務者会議部会の設置

代表者会議			
実 務 者 会 議	ブロック会議：なかまち、ひがし、すみよし、けやき、やぎさわブロック		
	部 会	未就学部会	交流連携：基幹型センター園会議、地域交流会
			ケース検討：リストアップ会議
		発達支援部会	ケース検討：就学前会議、ひいらぎ会議
	就学部会	ケース検討：児童虐待防止外部委員会、スクールアドバイザー会議	